

ニール・アバクロンビー・ハワイ州知事様
ならびにご協力いただいたハワイの皆様へ

このたびの田野畠村村営住宅看板の返還に際しましては、ハワイの皆様方に並々ならぬご協力を賜り、誠にありがとうございました。

本日、私どもが待ち望んでいた看板が、田野畠村に到着いたしました。今、実物を前に、改めて、遠く離れたハワイの海岸で発見され、皆様のご協力のもと再び海を越えて村に帰ってきたという事実をかみしめています。

東日本大震災の大津波による漂流物について、3年以上を経た今日に至っても、ハワイの皆様が日本の被災地について意識し、思いを寄せていただいていること、そのことだけでも、十分に私どもを勇気づけてくれます。このたびの看板返還につきましては、皆様の意識の継続とご協力がなければ、決して実現することはできなかつたでしょう。

私たちは、この看板を保存し、後世に伝えてゆくうえで、津波災害への教訓だけでなく、震災を克服し、再び立ち上がるために、いかにハワイの皆様方の思いが助けになったかということも、伝えてゆかなければならぬと考えています。

最後に、本件を通じて、日米両国のきずなを再確認し、また本件が未来にわたっても両国間をつなぐ有意義な出来事として、受け継がれてゆくよう願っています。

平成26年7月30日
田野畠村長 石原 弘